

器機  
体支  
粉販

# 米でサービス拡大

## トリプルデモ機試験代行など



石戸社長

粉体関連機器・技術の  
コンサルティンク業務を  
手掛けるトリプルエーマ  
シン（東京事務所〓東京  
都港区新橋4-21-3、  
石戸克典社長）は日本製  
粉体機器の米国市場での  
販促支援サービスを拡大  
する。シェール革命の進  
展にともない米国での設  
備投資が今後活発化する  
との見通しから、素材産  
業でのコア技術のひとつ  
である粉体関連機器の需

要も増えるをみて、先進  
技術・機器を持つ日本の  
メーカーに対して輸出支  
援を行う。米国では製造  
業回帰の動きもあり、引  
き合いは増えている（石  
戸社長）とする。

トリプルエーマシンは  
石戸氏が長年の粉体機器  
販売の経験をもとに20  
07年4月設立した。米  
国シカゴにあるパートナ  
ー会社（AAMAマシン  
社）と連携して日本の粉  
体機器・省エネ機器・ナ  
ノテクメーカーが米国市  
場で直販するためのマー  
ケティングや、コンサル  
ティンクの営業技術支援

サービスを展開してい  
る。

粉体機器・技術は、産  
業のコメ、といわれハイ  
テク産業を中心に市場は  
世界的に拡大してきた。  
そのなかで商社経由でな  
く直販を希望する日本の  
メーカーも増えているが

「言葉の壁、距離の壁、  
時差の壁を乗り越えるの  
は難しく、ハードルも高  
い」（石戸社長）とし  
て、トリプルエーマシン  
が粉体技術の専門知識に  
基づいて米国市場での販  
売をするために必要とな  
るインフラを提供してい  
く。

デマ機による海外向け  
試験サービスの代行、妥  
当な価格での直販、海外  
展示会への出展やオンラ  
インシステムによる製品  
販売も紹介している。

すでに日本の粉砕・解  
砕、分級・篩分、乾燥・  
冷却、造粒・表面改質な  
ど各種粉体機器の販売支  
援実績がある。

一方では米国製機器の  
調達、輸入も手掛けてい  
る。

「米国ではシェール革  
命の影響から、南部を中  
心に製造業回帰の動きが  
みられ、来年以降、設備  
投資が活発化するとの予  
想もある。日本のオンリ  
ーワン粉体機器の出番は  
あるはず」（石戸社長）と  
して直販を希望する機器  
メーカーをサポートす  
る。